

KAWA CHORD 2

クイックスタート

目次

1. インストール方法 (Windows).....	2
1.1 VST3 プラグインのインストール方法.....	2
Windows 64bit.....	2
Windows 32bit.....	2
1.2 VST2.4 プラグインのインストール方法.....	2
Windows 64bit.....	2
Windows 32bit.....	2
2. インストール方法 (Mac OSX).....	3
2.1 VST2.4 プラグインのインストール方法.....	3
2.2 VST3 プラグインのインストール方法.....	3
3. アクティベーション方法.....	4
3.1 プラグインキーを生成する。.....	4
3.2 プラグインキーを kawa.works アカウントに登録する。.....	4
3.3 ライセンスキーをダウンロードする。.....	5
3.4 ライセンスキーをプラグインに登録する.....	5
4. クイックスタート Studio One.....	6
4.1 kawaChord 2 を読み込む.....	6
4.2 MIDI ノートの出力チャンネルの設定をする.....	6
4.3 MIDI アイテムとして配置する.....	7
5. クイックスタート BitWig Studio.....	8
5.1 kawaChord 2 を読み込む.....	8
5.2 使用したいソフトウェアシンセサイザーを読み込む。.....	8
5.3 MIDI アイテムとして配置する.....	9
6. クイックスタート Reaper 5.....	10
6.1 kawaChord 2 を読み込む.....	10
6.2 使用したいソフトウェアシンセサイザーを読み込む。.....	10
6.3 MIDI アイテムとして配置する.....	11

1. インストール方法 (Windows)

kawaChord2 は 専用のインストローラーを準備していません。自分でプラグインを VST プラグインフォルダに移動する必要があります。

1.1 VST3 プラグインのインストール方法

Windows 64bit

kawaChord2_64.vst3 (Free 版は **kawaChord2_Free_64.vst3**) を
C:\Program Files\Common Files\VST3\kawaChord2_64.vst3 へ移動します。

Windows 32bit

kawaChord2_32.vst3 (Free 版は **kawaChord2_Free_32.vst3**) を
C:\Program Files (x86)\Common Files\VST3\kawaChord2_64.vst3 へコピーします。

※ 32bit 版 WindowsOS を使用している場合、C:\Program Files\Common Files\VST3\kawaChord2_64.vst3 へ移動します。



Move To "VST3" Folder

1.2 VST2.4 プラグインのインストール方法

Windows 64bit

kawaChord2_vst2_64.dll (Free 版は **kawaChord2_vst2_Free_64.dll**) を 使用する DAW で設定された VST プラグインフォルダへ移動します。

Windows 32bit

kawaChord2_vst2_Free_32.dll (Free 版は **kawaChord2_vst2_Free_32.dll**) を 使用する DAW で設定された VST プラグインフォルダへ移動します。

※ DAW によってインストールするフォルダは異なります。通常は C:\Program Files (x86)\VSTPlugins があります。

2. インストール方法 (Mac OSX)

kawaChord2 は 専用のインストーラーを準備していません。自分でプラグインを VST プラグインフォルダに移動する必要があります。

2.1 VST2.4 プラグインのインストール方法

kawaChord2-MacOSX.vst (Free 版は **kawaChord2-MacOSX-Free.vst**) を
~/Library/Audio/Plug-Ins/VST フォルダ へコピーします。
(または、Macintosh HD/Library/Audio/Plug-Ins/VST) フォルダ

2.2 VST3 プラグインのインストール方法

kawaChord2-MacOSX.vst3 (Free 版は **kawaChord2-MacOSX.vst3**) を
~/Library/Audio/Plug-Ins/VST3 フォルダ へコピーします。
(または、Macintosh HD/Library/Audio/Plug-Ins/VST3) フォルダ

※ 日本語環境では **Library** フォルダが **ライブラリ** と表示されるようです。

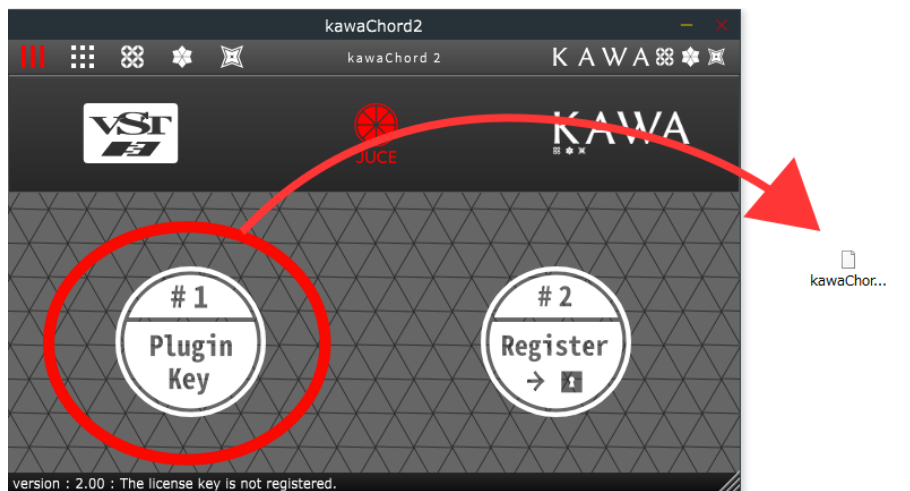
※ ライブラリ(library)フォルダをホームフォルダに表示する方法は、**オプションキー**を押しながら、メニューバーの**移動ボタンを押す**と出てきます



3. アクティベーション方法

KawaChord を使用するためにはライセンスアクティベーションする必要があります。アクティベーションの方法について説明します。

3.1 プラグインキーを生成する。



kawaChord を初めて起動するとライセンスアクティベーションを促されます。左側のプラグインキーを生成ボタンを押してプラグインキーを生成します。

3.2 プラグインキーを kawa.works アカウントに登録する。



kawa.works アカウントの「ダウンロード可能な商品」タブへ移動するとプラグインのアクティベーションができます。ここで、1で生成したプラグインキーを登録します。

3.3 ライセンスキーをダウンロードする。

注文 #	日付	タイトル	ステータス	残りのダウンロード
170516-11253ba	2017/05/16	kawaChord2-Free-windows Download	利用可能	無制限
📄 ライセンスキーをダウンロードする				残りライセンスキー変更回数 0

1 注文

正しいプラグインキーであれば登録が完了し、ライセンスキーがダウンロード可能になります。

3.4 ライセンスキーをプラグインに登録する



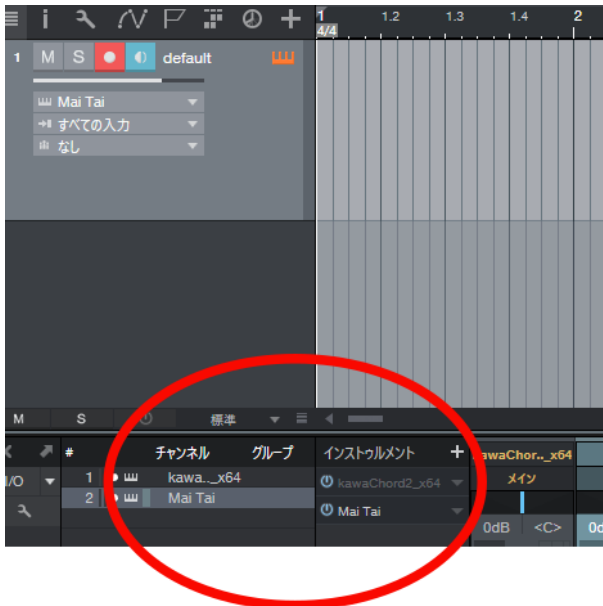
ダウンロードしたライセンスキーを右側の「登録ボタン」を使ってプラグインへ登録します。登録が完了するとアクティベーションが完了し使用することができます。

※ VST2.4 プラグイン、VST3 プラグインそれぞれアクティベーションが必要ですが、同じライセンスキーを使用することができます。

4. クイックスタート Studio One

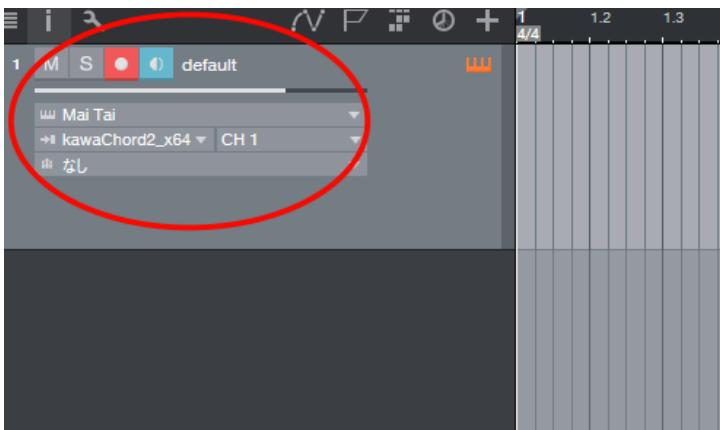
使い方を [StudiOne](#) で説明します。

4.1 kawaChord 2 を読み込む



[画像] kawaChord2 と StudioOne 純正の MaiTai シンセサイザーを読み込んだ様子

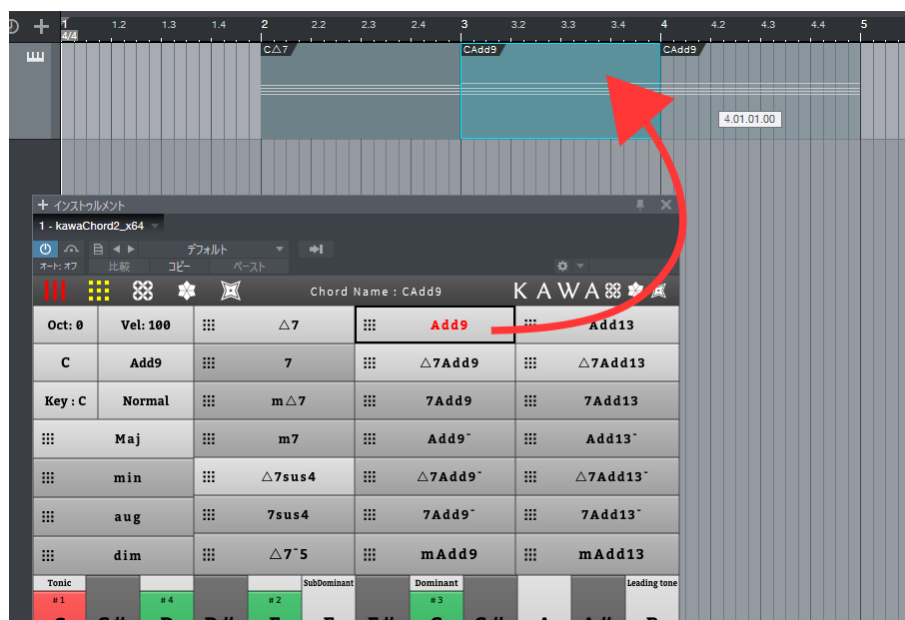
4.2 MIDI ノートの出力チャンネルの設定をする



MaiTai シンセサイザーのトラックの MIDI 入力に kawaChord2 を選択します。これで kawaChord2 プラグインからの MIDI 出力が割り当てられ、kawaChord2 のコードネームボタンを押すと MaiTai シンセサイザーから出力されます。

4.3 MIDI アイテムとして配置する

Ctrl キーを押しながら StudioOne のトラックヘドラッグドロップすると MIDI アイテムとして配置することができます。



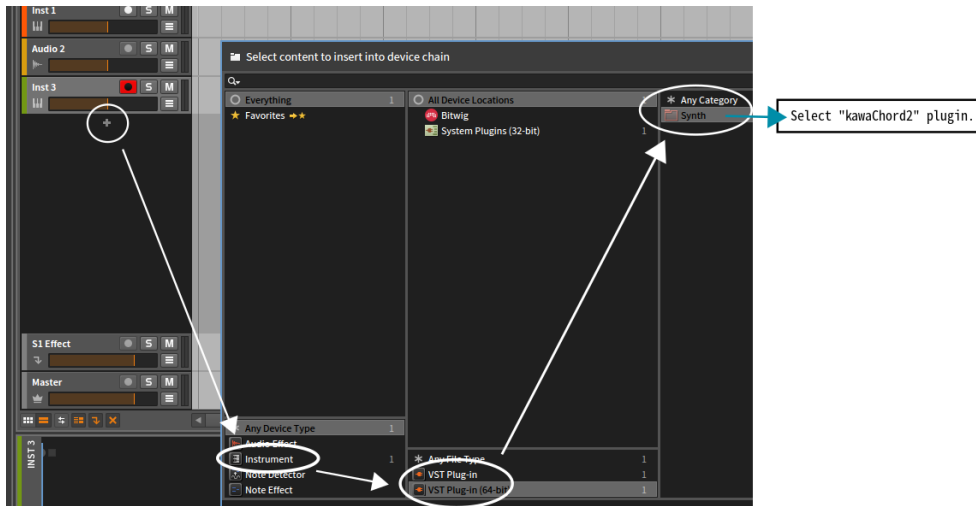
※ DAW へ直接配置できるのは StudioOne、Reaper、Bitwig Studio の3種を確認しています。



5. クイックスタート BitWig Studio

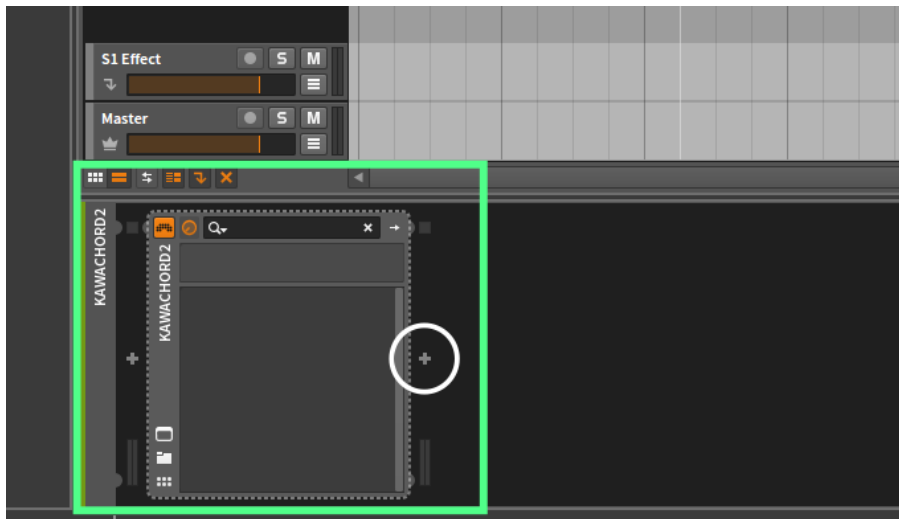
使い方を [BitWig Studio](#) で説明します。

5.1 kawaChord 2 を読み込む



トラックの下にある “+” ボタンを押して “kawaChord2” を選択しプラグインを読み込みます。

5.2 使用したいソフトウェアシンセサイザーを読み込む。



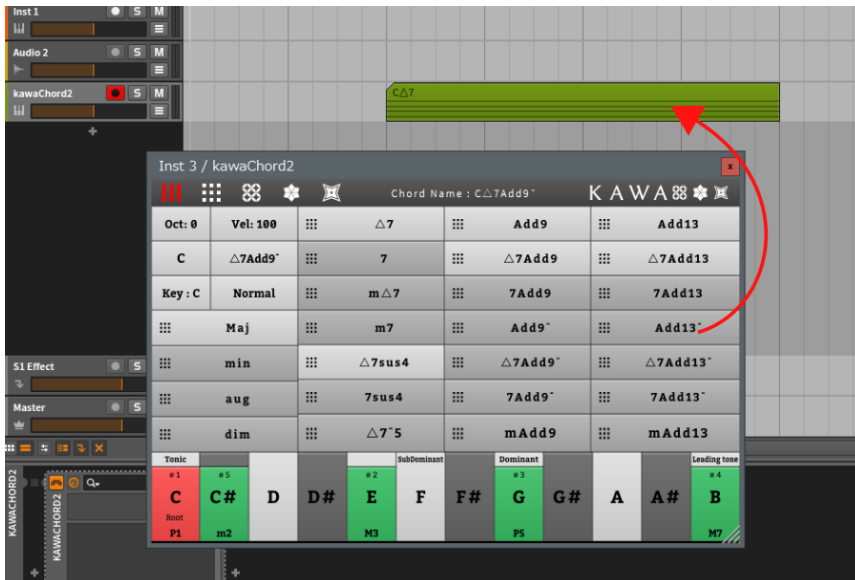
kawaChord2 の右側にある “+” を押して MIDI ノートの出力先として使いたいインストゥルメントを選択します。



MIDI ノートの出力先に BitWig FM4 シンセサイザーを設定した様子。これで kawaChord2 のコードネームボタンを押すと FM4 シンセサイザーから音が出ることができます。

5.3 MIDI アイテムとして配置する

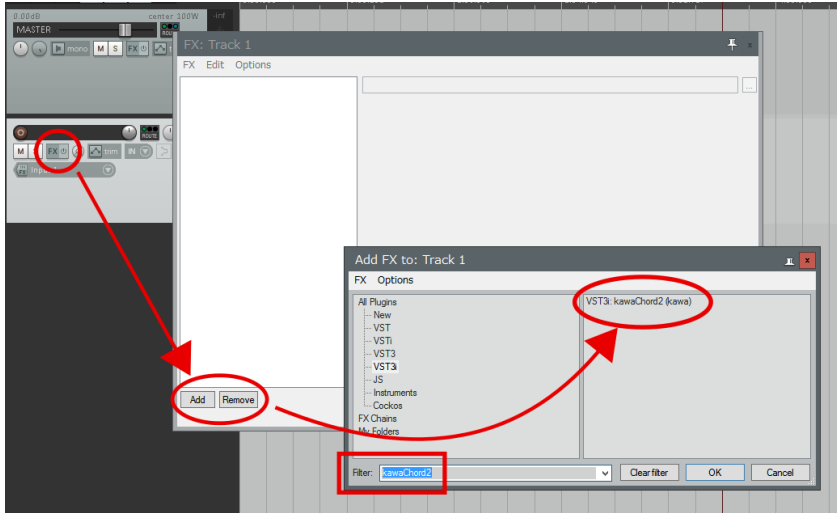
Ctrl キーを押しながら BitWig のトラックヘドラッグドロップすると MIDI アイテムとして配置することができます。



6. クイックスタート Reaper 5

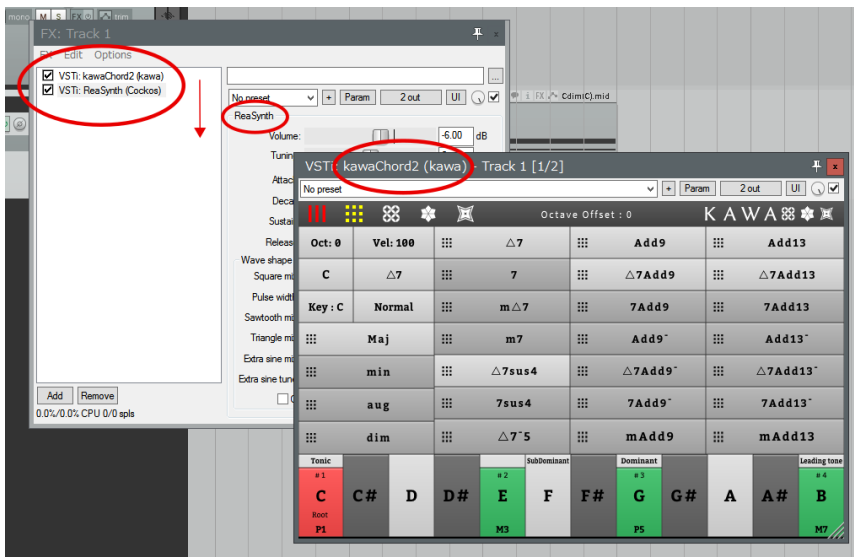
使い方を [Reaper](#) で説明します。

6.1 kawaChord 2 を読み込む



トラックを作成し、FX ボタン押しして kawaChord2 プラグインを読み込みます。

6.2 使用したいソフトウェアシンセサイザーを読み込む。



kawaChord2 の次に使用したいシンセサイザーを読み込みます。これで、kawaChord2 の出力した MIDI ノートを使いたいシンセサイザーが受信することができます。(逆の順番ではできません。)

6.3 MIDI アイテムとして配置する

Ctrl キーを押しながら Reaper のトラックヘドラッグドロップすると MIDI アイテムとして配置することができます。

